

臨海青海エリアに開設する新本部 ～着工前からオープンに向けての変遷～

2009年8月から「魅力ある産業支援拠点整備に向けた取り組み」で多摩テクノプラザの紹介を含めた新拠点の紹介8回と2010年4月より「魅力と期待の集まる新本部整備」として新本部の進捗状況と事業案内をシリーズ連載してきました。3月11日の東日本大震災で開業が延期になっていましたが、いよいよ新本部の完成、開業の見通しが立ってきました。今回はシリーズの最終回として、着工前からオープンに向けての新本部をご覧ください。

建築計画の基本方針

平成18年度 基本設計時の建築計画において

1. 利用しやすい施設
2. サステイナブルな機能
3. 地域環境との共生

を目標に、建設がスタートしました。図1が建設前の敷地です。



図1 新本部敷地

環境に配慮した施設

植栽が約1800本、敷地内の35%を緑化することにより、現在の西が丘本部と比較し約27%のCO₂を削減します。また、節水器具・高効率機器・昼光利用をすることが、消費エネルギーの削減と自然エネルギーの活用をすすめます。



図2 平成21年7月（上）と22年5月（下）

開業に向け

平成18年度基本設計を開始、平成19年度実施設計、平成20年度建築に着工した新本部がいよいよ完成します。「ものづくり産業の総合的な支援拠点」として新本部が開業します。多くのお客様の来所をお待ちしています。



図3 外観とロビー（H23.7.21）

経営企画部 新拠点準備室 <西が丘本部>
山本 克美 TEL 03-3909-2176
E-mail : yamamoto.katsumi@iri-tokyo.jp